

## (令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名	静岡県三島市
本事業の担当部局名	こども・健幸まちづくり部こども未来課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分	重点メニュー							
関連事業メニュー	1.2.1 自治体間連携を伴うライフデザイン・結婚支援重点推進							
個別事業名	スポーツ観戦縁結び事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規		
実施期間	令和7年4月1日	～	令和8年3月31日	事業開始年度	令和7年度			
総事業費(A)(円)	2,850,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	2,850,000			
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	2,850,000							
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	80,000	50,000	20,000	
	対象経費支出予定額	0	0	0	80,000	50,000	20,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	2,700,000	0	0	0	0	2,850,000	
	対象経費支出予定額	2,700,000	0	0	0	0	2,850,000	
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。							
自治体における少子化対策の全体像及びその中の本個別事業の位置付け	<p>＜自治体における少子化対策の全体像＞※全事業共通 「第2期住むなら三島・総合戦略～まち・ひと・しごと創生～」によって、「若者の結婚から子育てまでの希望をかなえ、魅力的で品格あるひとづくり・まちづくりを進め、幅広い世代や企業から『選ばれる都市』を目指す」と地方創生の基本方針を定めており、過年度に引き続き、結婚新生活支援事業を実施するほか、少子化対策の新規事業を実施し、本市における少子化の緩やかな変動に向けた対策を講じる。</p> <p>＜本個別事業の位置付け＞ 三島市に提出された婚姻届出数は、H20年対比でR5年は67%と減少している。現在、少子化対策において未着手となっている成婚への取組みを強化することで、結婚・妊娠・出産・子育ての一連の支援の充実を図る。</p>							
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	スポーツの感情を振り動かす力を活用した婚活(スポーツ)事業の実施	<p>本市はスポーツのまちとして、多くのプロスポーツチームや企業と連携協定を締結している。今回、協定先である3つのプロスポーツチームの協力をいたたく中で、スポーツ観戦縁結びバスツアーを開催し、交際をスタートするカップルを増やすと共に、県が実施する「しづおかマリッジ」の登録に結びつける。また、結婚を後押しするためのフォローアップ講座を行う。</p> <p>対象: 三島市在住、在勤又は移住検討者            ①スポーツ観戦バスツアー 3回(東レアローズ、ベルデックス静岡、清水エスパルスを予定)            観戦前に交流会を開催            参加者には「しづおかマリッジ」の登録料を補助            ※バスの中、観戦中、交流会の席は交代制とする。            ②フォローアップ講座 1回            対象は①参加者とし、荒木直美氏の講話と市内ロケイニング等による交流を予定            ふじのくに出会いサポートセンターの職員の派遣を依頼し、「しづおかマリッジ」の登録を促す。</p>					
		2						
		3						
＜過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)＞								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	「第2期住むなら三島・総合戦略～まち・ひと・しごと創生～」に掲げる数値目標のうち、合計特殊出生率:2.07(2045年)とする。			1.695 (R7年度)	1.33 (H30～R4厚生労働省：R6公表値)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.33 (H30～R4厚生労働省：R6公表値)	
	婚姻件数		件	373 (R4静岡県人口動態統計：R6公表値)	
	婚姻率			3.6 (R4静岡県人口動態統計：R6公表値)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	縁結びツアー参加者数	人	54	—
	②	しづおかマリッジ登録者数	人	30	—
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80	—
	④	スポーツ婚活参加者のうちマッチング者数	人	12	—
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

## (令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名	静岡県三島市
本事業の担当部局名	こども・健幸まちづくり部こども未来課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	一般メニュー						
関連事業メニュー	1_1_3 出会いの機会・場の提供に関する取組						
個別事業名	出会いの場創出支援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間	令和7年4月1日	～	令和8年3月31日	事業開始年度	令和7年度		
総事業費(A)(円)	290,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	290,000		
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	290,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	20,000	90,000
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	20,000	90,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	0	0	0	180,000	0	290,000
	対象経費支出予定額	0	0	0	180,000	0	290,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中の本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通 「第2期住むなら三島・総合戦略～まち・ひと・しごと創生～」によって、「若者の結婚から子育てまでの希望をかなえ、魅力的で品格あるひとづくり・まちづくりを進め、幅広い世代や企業から『選ばれる都市』を目指す」と地方創生の基本方針を定めており、過年度に引き続き、結婚新生生活支援事業を実施するほか、少子化対策の新規事業を実施し、本市における少子化の緩やかな変動に向けて対策を講じる。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt; 結婚を希望する男女の出会いを支援することにより、婚姻数の増加につなげることを目的に、静岡県と35市町で運営するふじのくに出会いサポートセンターが提供する結婚支援サービス「しづおかマリッジ」の登録利用料の支援をする。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	しづおかマリッジ登録支援補助金	結婚を希望する男女の出会いを支援することにより、婚姻数の増加につなげることを目的に、静岡県と35市町で運営するふじのくに出会いサポートセンターが提供する結婚支援サービス「しづおかマリッジ」の登録利用料の支援をする。 (対象者) 39歳以下の三島市民 (補助額) ・1年会員 5,000円 × 20件 ・2年会員 8,000円 × 10件 ※この補助を受けて成婚した場合には、市に報告を依頼(報告は任意)				
	2						
	3						
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目 「第2期住むなら三島・総合戦略～まち・ひと・しごと創生～」に掲げる数値目標のうち、合計特殊出生率2.07(2045年)とする。	単位	目標値(時点)	現状値(時点)
			1. 695 (R7年度)	1.33 (H30～R4厚生労働省・R6公表値)
参考指標 ※全事業共通	項目	単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率		1.33 (H30～R4厚生労働省・R6公表値)	
	婚姻件数	件	373 (R4静岡県人口動態統計・R6公表値)	
	婚姻率		3.6 (R4静岡県人口動態統計・R6公表値)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目	単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目		
		(アウトプット)		
	①	補助金申請者	人	30
	②	事業周知のためアプローチした事業所数	件	30
	③			
	④			
	⑤			
	（アウトカム）			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	70
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70
	④			
	⑤			
	⑥			
	⑦			
	⑧			

## (令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名	静岡県三島市
本事業の担当部局名	こども・健幸まちづくり部こども未来課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	重点メニュー						
関連事業メニュー	1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援						
個別事業名	みしまライフデザインセミナー事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間	令和7年4月1日	～	令和8年3月31日	事業開始年度	令和7年度		
総事業費(A)(円)	8,800,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	8,800,000		
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	8,800,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	1,200,000	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	1,200,000	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	7,600,000	0	0	0	0	8,800,000
	対象経費支出予定額	7,600,000	0	0	0	0	8,800,000
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中の本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通 「第2期住むなら三島・総合戦略～まち・ひと・しごと創生～」によって、「若者の結婚から子育てまでの希望をかなえ、魅力的に品格あるひとづくり・まちづくりを進め、幅広い世代や企業から『選ばれる都市』を目指す」と地方創生の基本方針を定めており、過年度に引き続き、結婚新生活支援事業を実施するほか、少子化対策の新規事業を実施し、本市における少子化の緩やかな変動に向けて対策を講じる。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt; 【自治体における少子化対策の全体像】 婚姻件数、出生率の低下に歯止めをかけるべく、出会いの場の創出を重点的に行うほか、中学生や20歳を迎える若い世代に対してライフデザインセミナーや講座を実施するこれらの事業を実施する際には、EBPMを意識した事業を推進する。 【本個別事業の位置づけ】 ・若い世代にライフデザインを描く機会を提供することで、自身の人生設計の中で、結婚や子育て、キャリアと家庭の両立を自然なライフステージの一部として捉え将来の計画を具体化する一助とする。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	ライフデザインセミナーの実施	<p>働き方やライフスタイルが多様化している中で、キャリアと結婚、出産、子育て等のライフイベントを両立できるよう、ライフデザインについて若い世代に考える機会を提供する。併せて、生まれ育った三島市についての理解を深め、郷土愛を育む機会とともに捉え、市の実施する子育て支援策を提示したり、ロールモデルの紹介など、三島市を生活の拠点としたライフデザインをより具現化できるようにする。</p> <p>※対象: ①市立中学3校の学生 ②20歳を祝う会参加者等若年層を対象に実施予定</p> <p>※実施方法: ①基調講演及びワークショップで構成。結婚や子育てを経験したロールモデルとなる方を講師に迎えた基調講演のあと、各々でライフデザイン年表等を作成。互いの描いたライフデザインを共有する。通常の授業(家庭科または保健体育)の中で45分×2回を想定。</p> <p>②結婚や子育てを経験したロールモデルとなる方を講師に迎えた講話をを行う。併せて、ライフデザイン年表又はシミュレーターの作成について紹介する。</p>				
	2	ライフデザインシミュレーター構築・活用	<p>人生設計に関する質問に答えていくことで、回答内容に沿ったライフプランを提示できるシステムを構築する。また、システム上では、結婚や出産等節目となるイベントのタイミングでは、三島市で活用できる補助制度や様々な施策を紹介し、三島市での生活をより具体的にイメージできるようにする。</p> <p>また、このシミュレーターをライフデザインセミナーや婚活イベント等の他事業でも活用していく。併せて、若い世代へ普及するための効果的な手段としてSNSを活用した広報・周知を行う。</p>				
	3						

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>

KPI項目					単位	目標値(時点)	現状値(時点)
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	「第2期住むなら三島・総合戦略～まち・ひと・しごと創生～」に掲げる数値目標のうち、合計特殊出生率2.07(2045年)とする。		1. 695 (R7年度)	1.33 (H30～R4厚生労働省：R6公表値)			
項目					単位	直近の実績値(時点)	
参考指標 ※全事業共通	合計特殊出生率		1. 33 (H30～R4厚生労働省：R6公表値)				
	婚姻件数	件	373 (R4静岡県人口動態統計：R6公表値)				
	婚姻率		3. 6 (R4静岡県人口動態統計：R6公表値)				
KPI項目					単位	目標値(時点)	現状値(時点)
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	番号	項目					
		(アウトプット)					
	①	ライフデザインセミナー参加中学生	人	350		...	
	②	20歳を祝う会等若年層の出席者	人	700		...	
	③	シュミレーター活用者	人	1200		...	
	④						
	⑤						
		(アウトカム)					
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80		...	
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70		...	
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70		...	
	④	将来の様々なライフイベントについて考えるきっかけになったと感じたセミナー参加中学生の割合	%	80		...	
	⑤						
	⑥						
	⑦						
	⑧						

## (令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名	静岡県三島市
本事業の担当部局名	こども・健幸まちづくり部こども未来課

事業メニュー	結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分	一般メニュー						
関連事業メニュー	3.1 その他、結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
個別事業名	恋活プロモーション事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間	令和7年4月1日		～	令和8年3月31日	事業開始年度	令和7年度	
総事業費(A)(円)	1,270,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	1,270,000	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	1,270,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	30,000	0	40,000	1,000,000
	対象経費支出予定額	0	0	30,000	0	40,000	1,000,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	200,000	0	0	0	0	1,270,000
	対象経費支出予定額	200,000	0	0	0	0	1,270,000
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通 「第2期住むなら三島・総合戦略～まち・ひと・しごと創生～」によって、「若者の結婚から子育てまでの希望をかなえ、魅力的に品格あるひとづくり・まちづくりを進め、幅広い世代や企業から『選ばれる都市』を目指す」と地方創生の基本方針を定めており、過年度に引き続き、結婚新生活支援事業を実施するほか、少子化対策の新規事業を実施し、本市における少子化の緩やかな変動に向けて対策を講じる。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt; 出会いの場創出に積極的な「まち」である「三島」で恋活をしてみたいとのイメージ戦略を図るもの。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	キヤッチフレーズイメージロゴの制作	本市の恋活プロモーションキヤッチフレーズ「水の都三島で子育て～来い×恋三島～」をイメージできるロゴを一般公募する。採択されたロゴは他の恋活事業において冠として使用することにより、恋活機運醸成を図るとともに市の恋活事業に一体性を持たせる。 広く一般にロゴを公募する。選定委員は若手市職員の起用により謝礼などの支出は省略した。ロゴ提案者(被採択者)へは記念品を提供。 (記念品) ロゴ採択者1名×30,000円				
	2	恋活広告動画制作・配信	三島の恋活イメージCMを制作し、居住エリアや年代などターゲットを絞ってFacebookとInstagramへ配信する。 併せて市が実施する恋活イベントの告知やしづおかマリッジの宣伝なども配信する。 ○広告配信期間10か月 ※イベント告知は静止画を直営で制作				
	3						

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>

KPI項目					単位	目標値(時点)	現状値(時点)
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	「第2期住むなら三島・総合戦略～まち・ひと・しごと創生～」に掲げる数値目標のうち、合計特殊出生率2.07(2045年)とする。					1.695 (R7年度)	1.33 (H30～R4厚生労働省：R6公表値)
項目					単位	直近の実績値(時点)	
参考指標 ※全事業共通	合計特殊出生率					1.33 (H30～R4厚生労働省：R6公表値)	
	婚姻件数				件	373 (R4静岡県人口動態統計：R6公表値)	
	婚姻率					3.6 (R4静岡県人口動態統計：R6公表値)	
KPI項目					単位	目標値(時点)	現状値(時点)
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	番号	項目					
		(アウトプット)					
	①	キヤッチフレーズロゴ使用イベント数	事業	6		...	
	②	恋活広告動画クリック数	回	8000		...	
	③						
	④						
	⑤						
		(アウトカム)					
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—		—	
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—		—	
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	30		—	
	④						
	⑤						
	⑥						
	⑦						
	⑧						

## (令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名	静岡県三島市
本事業の担当部局名	こども・健幸まちづくり部こども未来課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	重点メニュー						
関連事業メニュー	1.2.1 自治体間連携を伴うライフデザイン・結婚支援重点推進						
個別事業名	クッキング縁結び事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間	令和7年7月1日	～	令和8年3月31日	事業開始年度	令和7年度		
総事業費(A)(円)	100,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	100,000		
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	100,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	100,000	0	0	0	0	100,000
	対象経費支出予定額	100,000	0	0	0	0	100,000
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中の本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通 「第2期住むなら三島・総合戦略～まち・ひと・しごと創生～」によって、「若者の結婚から子育てまでの希望をかなえ、魅力的に品格あるひとづくり・まちづくりを進め、幅広い世代や企業から『選ばれる都市』を目指す」と地方創生の基本方針を定めており、過年度に引き続き、結婚新生活支援事業を実施するほか、少子化対策の新規事業を実施し、本市における少子化の緩やかな変動に向けて対策を講じる。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt; 三島市に提出された婚姻届出数は、H20年対比でR5年は67%と減少している。現在、少子化対策において未着手となっている成婚への取組みを強化することで、結婚・妊娠・出産・子育ての一連の支援の充実を図る。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	クッキング体験婚活事業の実施	本市と協定を締結している事業者と連携し、クッキング体験を伴う縁結び開催。静岡県や「ふじのくに出会いサポートセンター」とイベントの周知広報等を連携し、イベント参加者を募集するほか、イベント参加者にアンケートを実施し、県と市で地域の実情・課題を共有することで、今後の取り組みの参考とする。交際をスタートするカップルを増やすと共に、県が実施する「しづおかマリッジ」の登録にも結びつける。 対象:三島市在住、在勤又は移住検討者				
	2						
	3						

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>

KPI項目					単位	目標値(時点)	現状値(時点)
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	「第2期住むなら三島・総合戦略～まち・ひと・しごと創生～」に掲げる数値目標のうち、合計特殊出生率2.07(2045年)とする。					1.695 (R7年度)	1.33 (H30～R4厚生労働省：R6公表値)
参考指標 ※全事業共通	項目	単位	直近の実績値(時点)				
	合計特殊出生率		1.33 (H30～R4厚生労働省：R6公表値)				
	婚姻件数	件	373 (R4静岡県人口動態統計：R6公表値)				
	婚姻率		3.6 (R4静岡県人口動態統計：R6公表値)				
KPI項目					単位	目標値(時点)	現状値(時点)
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	番号	項目					
		(アウトプット)					
	①	クッキング体験縁結び事業参加者数	人	14		...	
	②						
	③						
	④						
	⑤						
		(アウトカム)					
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80		---	
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—		—	
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—		—	
	④	クッキング体験婚活参加者のうちマッチング者数	人	2		—	
	⑤						
	⑥						
	⑦						
	⑧						

## (令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名	静岡県三島市
本事業の担当部局名	こども・健幸まちづくり部こども未来課

事業メニュー	結婚新生活支援事業																																							
区分	都道府県主導型市町村連携コース																																							
関連事業メニュー	4_2 結婚新生活支援事業(都道府県主導型市町村連携コース)																																							
個別事業名	三島市結婚新生活支援事業			新規／継続 (一般財源での実施も含む)																																				
実施期間	令和7年4月1日	～	令和8年3月31日	事業開始年度 令和3年度																																				
総事業費(A)(円)	12,900,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円) 12,900,000																																				
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	12,900,000																																							
費用内訳(円)	個別事業の内容のとおり																																							
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通 「第2期住むなら三島・総合戦略～まち・ひと・しごと創生～」によって、「若者の結婚から子育てまでの希望をかなえ、魅力的で品格あるひづくり・まちづくりを進め、幅広い世代や企業から『選ばれる都市』を目指す」と地方創生の基本方針を定めており、過年度に引き続き、結婚新生活支援事業を実施するほか、少子化対策の新規事業を実施し、本市における少子化の緩やかな変動に向けて対策を講じる。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt; 「第2期住むなら三島・総合戦略～まち・ひと・しごと創生～」では、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」を基本目標の一つとし、その中で①妊娠・出産・産後の切れ目ない支援②子ども・子育て支援の充実③地域とのつながりによる子育て支援④結婚支援⑤ワークライフバランスの実現を推進している。 本事業については、④の取組に位置付けられ、経済的不安から結婚に踏み切れない層に対して補助を行うもの。</p>																																							
<p><b>1. 概要</b></p> <p><b>【対象費用】</b></p> <table border="1"> <tr> <td><input type="radio"/></td> <td>住宅取得費用</td> <td><input type="radio"/></td> <td>住宅リフォーム費用</td> <td><input type="radio"/></td> <td>住宅賃借費用</td> <td><input type="radio"/></td> <td>引越費用</td> </tr> </table> <p><b>【補助対象要件】原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載</b></p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">所得要件</td> <td>国基準</td> <td>夫婦の合計所得が500万円未満</td> </tr> <tr> <td>自治体独自基準</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">年齢要件</td> <td>国基準</td> <td>夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯</td> </tr> <tr> <td>自治体独自基準</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table> <p><b>【補助上限額】原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載</b></p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">29歳以下の場合</td> <td>国基準</td> <td>各費用に係る合計が60万円</td> </tr> <tr> <td>自治体独自基準</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">39歳以下の場合</td> <td>国基準</td> <td>各費用に係る合計が30万円</td> </tr> <tr> <td>自治体独自基準</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table> <p><b>【その他独自要件】</b></p>					<input type="radio"/>	住宅取得費用	<input type="radio"/>	住宅リフォーム費用	<input type="radio"/>	住宅賃借費用	<input type="radio"/>	引越費用	所得要件	国基準	夫婦の合計所得が500万円未満	自治体独自基準				年齢要件	国基準	夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯	自治体独自基準				29歳以下の場合	国基準	各費用に係る合計が60万円	自治体独自基準				39歳以下の場合	国基準	各費用に係る合計が30万円	自治体独自基準			
<input type="radio"/>	住宅取得費用	<input type="radio"/>	住宅リフォーム費用	<input type="radio"/>	住宅賃借費用	<input type="radio"/>	引越費用																																	
所得要件	国基準	夫婦の合計所得が500万円未満																																						
	自治体独自基準																																							
年齢要件	国基準	夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯																																						
	自治体独自基準																																							
29歳以下の場合	国基準	各費用に係る合計が60万円																																						
	自治体独自基準																																							
39歳以下の場合	国基準	各費用に係る合計が30万円																																						
	自治体独自基準																																							

## 2. 申請見込

①新規世帯見込	19	世帯
上記のうち	ともに29歳以下	11
	その他	8

②継続補助世帯見込	16	世帯
(継続補助規定の有無)	有	

### 【世帯数積算根拠】

令和6年度の当事業における支給見込みを参考に予算の範囲内で算出。ただし、新婚世帯、令和6年度の新婚世帯による継続申請の状況によって、追加の予算措置を検討する。

(参考)

### 【令和6年度申請状況】

申請世帯数見込	47	世帯
~12月(実績)	17	世帯
1月~3月(見込)	30	世帯

### 【金額積算根拠】

<上限額>				<左記の上限額の合計を使用しない場合の積算>	
(29歳以下)	11	世帯	×	600,000	円
(その他)	8	世帯	×	300,000	円
			(継続補助)	3,900,000	円
			合計	12,900,000	円

## 3. 広報の実施予定

市HPや広報誌、地域FM等で本事業について周知を図る。また、連携協定を結んでいる市内の郵便局に、チラシを配架してもらう。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	「第2期住むなら三島・総合戦略～まち・ひと・しごと創生～」に掲げる数値目標のうち、合計特殊出生率2.07(2045年)とする。				
参考指標 ※全事業共通	項目	単位		直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.33(H30～R4厚生労働省：R6公表値)	
	婚姻件数	件		373(R4静岡県人口動態統計：R6公表値)	
	婚姻率			3.6(R4静岡県人口動態統計：R6公表値)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	支給世帯実績／支給見込世帯数の割合	%	100(R7年度)	36(R6年度見込)
		(アウトカム)			
	①	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「本事業の認知度」	%	80(R7年度)	75(R6年度)
	②	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「地域に応援されていると感じた世帯の割合」	%	90(R7年度)	87.5(R6年度)